



免責事項

ベリタステクノロジーズ合同会社は、この文書の著作権を留保します。また、記載された内容の無謬性を保証しません。Veritas は将来に渡って仕様を変更する可能性を常に含み、これらは予告なく行われることもあります。なお、当ドキュメントの内容は参考資料として、読者の責任において管理/配布されるようお願いいたします。



目次

免責事項.....	1
FLEX 5150 アプライアンスに関するよくあるご質問と回答	3
1. VERITAS FLEX アプライアンス とは?	3
2. FLEX 5150 アプライアンスでサポートされているストレージ容量は?	3
3. FLEX 5150 アプライアンスはストレージ拡張をサポートしていますか?	3
4. FLEX アプライアンス には、SYMANTEC DATACENTER SECURITY (SDCS)等の IDS/ IPS ソフトウェアは含まれていますか?	3
5. FLEX 5150 アプライアンスは HA ・高可用性をサポートしていますか?	3
6. FLEX 5150 アプライアンスのパフォーマンスの制限について教えてください。	3
7. FLEX 5150 アプライアンスの可能な NETBACKUP インスタンス構成を教えてください。	3
8. DOCKER のスキルは必要ですか。	4
9. FLEX 5150 と NETBACKUP 5240 の機能的な違いは?	4



FLEX 5150 アプライアンスに関するよくあるご質問と回答

1. Veritas FLEX アプライアンスとは？

Veritas FLEX アプライアンスは Docker コンテナの環境を利用することで複数からなる NetBackup インスタンスを 1 つの FLEX アプライアンスに統合可能です。FLEX に統合することでマルチドメイン環境の管理を可能にし、運用効率性の向上、コスト（Capex, Opex）の最適化を実現します。現在、FLEX 5150（エッジ / 小規模環境向け）、FLEX 5340（統合バックアップ / エンタープライズ環境向け）が用意されています。

2. FLEX 5150 アプライアンスでサポートされているストレージ容量は？

FLEX 5150 アプライアンスは、14.5TiB のストレージ実効容量となりますが、このうちメンテナンス用に 500GB は空けておいてください。データ領域の物理 HDD は 8TB HDD x4 本（RAID 10）で設計されています。

3. FLEX 5150 アプライアンスはストレージ拡張をサポートしていますか？

現時点ではサポートしておりません。FLEX 5150 アプライアンスは 14.5TB のデータストレージ容量を提供します。

4. FLEX アプライアンスには、Symantec DataCenter Security（SDCS）等の IDS/IPS ソフトウェアは含まれていますか？

いいえ、含まれておりません。将来的なロードマップの追加を検討中です。SDCS は含まれておりませんが、不要ポートや不要デーモンを停止し、Base OS へのセキュリティパッチ適用などセキュリティ観点からの対応と事前検証が行われており、更に専用 OS である点で外部からの汎用 OS 向けランサムウェア攻撃にも強い構成となっています。

5. FLEX 5150 アプライアンスは HA・高可用性をサポートしていますか？

現時点ではサポートしておりません。高可用性ソリューションを必要とするお客様は、大規模向け FLEX 5340 アプライアンス HA 構成をご検討ください。

6. FLEX 5150 アプライアンスのパフォーマンスの制限について教えてください。

FLEX 5150 アプライアンスは、リモート・オフィスや小規模バックアップ環境向けに設計されています。環境にも依存するため厳密ではありませんが、FLEX 5150 アプライアンスで実行されている NetBackup は、15 以下の同時バックアップジョブ、100 以下のクライアントの保護を目安としてください

7. FLEX 5150 アプライアンスの可能な NetBackup インスタンス構成を教えてください。

Master Server, Media Server, CloudCatalyst のインスタンスをサポートしますが、同時に起動可能なインスタンスは最大 3 です。ただし、Media Server 及び CloudCatalyst は同時に起動できるインスタンスはそれぞれ 1 つとなります。



サポートされる構成：

- Master
- Media (MSDP)
- Master + Media (MSDP)
- Master + Media (MSDP) + Media (Cloud Catalyst)
- Master + Media (Cloud Catalyst)
- Media (MSDP) + Media (Cloud Catalyst)
- Media (Cloud Catalyst)

8. Docker のスキルは必要ですか。

不要です。FLEX ソフトウェアは内部で Docker コンテナを使用していますが、Docker に対する操作は内部で自動化されています。

9. FLEX 5150 と NetBackup 5240 の機能的な違いは？

小規模向けに設計された FLEX 5150 は中～大規模向けに設計された NetBackup 5240/5340 と異なり、以下の機能が実装されていません。

- VM インスタントアクセス (WebUI により提供する VMware バックアップイメージからの VM 直接立ち上げ、WebUI 経由の GuestOS ファイルダウンロード)
- Oracle 永久増分バックアップ
- ユニバーサルシェア (NetBackup の重複排除領域を NAS として開放する機能)

詳細は以下の表をご確認ください。

	NetBackup 5240 14TB	FLEX 5150 (14.5TB)
NBU ソフトバージョンの独立性	依存 例)NBA v3.1=NBU v8.1, NBA v3.2=NBU v8.2	独立 例)FLEX v1.3: NBU v7.7.3/8.1.x/8.2 サポート
Flex software ライセンス	不要	要(15TB)
NetBackup software アップグレード	アプライアンス OS のアップグレード要 2 時間程度	NBU インスタンスのみアップグレード可 5 分程度
FC 接続	可 (VADP SAN/Tape/SanClient)	不可
iSCSI 接続	可 (IO 構成 H モデル) VADP SAN(iSCSI 経由)専用	不可
Instant Access for VMware	可	不可
WebUI VMware 個別ファイルダウンロード	可	不可
Copilot for Oracle(RMAN 永久増分 backup)	可	不可
Universal Share(重複排除 NFS/CIFS 共有)	可	不可
ストレージ追加	可 (49TB シェルフを最大 6 シェルフ)	不可
Hot Spare	有	無
システムディスク	HDD	SSD



データディスク	RAID6(5+2) 実効 13.65TB	RAID10(2+2) 実効 14.5TB
バックアップ多重度	最大 150 (推奨 48 以下)	最大 15
サーバ Unit サイズ	2U	1U
CLISH CLI	NetBackup アプライアンス専用	FLEX アプライアンス専用
アプライアンス 管理 Web コンソール	NetBackup アプライアンス専用	FLEX アプライアンス専用
AMS (複数アプライアンスの統合管理 UI)	対応	未対応
リモート監視	Call home, SMTP, SNMP trap, Syslog forward	Call home, SMTP
Symantec DataCenter Security	バンドル	無し



ベリタステクノロジーズについて

Veritas Technologies はエンタープライズデータ管理のグローバルリーダーです。複雑化した IT 環境においてデータ管理の簡素化を実現するために、世界の先進企業 50,000 社以上、Fortune 500 企業の 90 パーセントが、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスのエンタープライズ・データサービス・プラットフォームは、お客様のデータ活用を推進するため、データ保護の自動化とデータリカバリを実現して、ビジネスに不可欠なアプリケーションの可用性を確保し、複雑化するデータ規制対応に必要なインサイトを提供します。ベリタスのソリューションは信頼性とスケーラビリティに優れ、500 以上のデータソースと 50 のクラウドを含む 150 以上のストレージ環境に対応しています。



ベリタステクノロジーズ合同会社

<https://www.veritas.com/ja/jp>

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 4F

ベリタスセールスインフォメーションセンター（法人のお客様向け製品購入に関する相談窓口）

■電話受付時間：10:00～12:00, 13:00～17:00（土、日、祝日、年末年始を除く）

■電話番号：0120-907-000（フリーダイヤル不可の場合は 03-4531-1799）